



公立西知多総合病院 広報誌

ご自由にお取りください

TAKE FREE

病院だより

Vol.39

2026.4

lecture



support

care



令和8年度 公立西知多総合病院 講座・相談一覧

5/12 (火) 6/2 (火)
7/7 (火) 9/1 (火)
10/6 (火) 12/1 (火)
2/2 (火) 3/2 (火)



糖尿病教室

11/14 (土) 糖尿病市民
公開講座

糖尿病に関心のある方を対象とした講座を開催しています。糖尿病に対する認識を深め、上手につきあっていくためにお役立てください。

6/11 (木) 腎臓病
9/10 (木) 教室
12/10 (木)



3/11 (木) 世界腎臓デー
イベント

市民の方々向けに講座を開催しています。腎疾患の知識をお伝えして、早期発見・早期治療に継げる目的ですが、楽しいイベントとして参加できるような様々な工夫をこらしています。

どなたでもご利用できますので
お気軽にご参加ください。



平日

8時30分～17時15分



がんについての 相談窓口

がんに関するさまざまな相談にお答えしています。患者さんご本人はもちろん、ご家族からのご相談も受け付けています。当院にかかっていない患者さんでもご利用できますので、どうぞお気軽にご相談ください。

毎月第2水曜日



社労保険労務士による 就労支援相談会

愛知県社会保険労務士会と連携し、がん患者さん向けの就労相談窓口を開設しています。専門家である社会保険労務士が面談のうえ、仕事と治療の両立支援やアドバイスを行います。

奇数月の第4水曜日

(5・7・9・11・1・3月)



がん患者さん ご家族のための さくらサロン

がんについての悩みやがん体験を気軽に語り合う交流の場です。同じような立場の方とお互いにごんについての思いを語りあうことで、不安な気持ちを軽くしたり、気持ちを整理することを目的としています。

平日

8時30分～17時15分



脳卒中相談窓口

ご自身やご家族が脳卒中を発症し、心配や不安を抱える方は少なくありません。リハビリや退院後の生活、仕事復帰などさまざまな悩みについて専門の相談員が相談に応じます。

平日

午前9時～正午



認定看護師による 看護相談

病気や治療、生活のことでお悩みではありませんか？

当院の認定看護師に相談ができます。

※日時は要相談



認定看護師による 出前講座

当院の認定看護師が専門分野の内容について講義を行います。

【対象】10名以上が参加する講義
※東海市・知多市の住民、自治体、学校や保健センター、医療・介護施設の各種団体が主催する集会などが対象となります。

毎週水曜日
と
第2・4木曜日



なでしこ外来

～助産師による女性相談窓口～

あなたの悩みを解消するためのお手伝いをいたします。なお、プライバシーには十分配慮いたします。安心してご相談ください。

ご利用希望日の
7日前までに
お申し込みください。



産後ケア

ひとりで悩まず「産後ケア」を利用してみませんか？

こんなケアが受けられます
・育児相談 ・授乳介助
・沐浴指導 ・乳房マッサージ

【ご案内】

・日時や内容を変更又は中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。
※祝日の場合は開催日が前後します。

・各種詳細については、ホームページをご覧ください。



さくらサロン

場所：2階患者サロンルーム



NPO法人ミーネット
ピアサポーター
杉山 継子 さん

がんと診断されたとき、治療が始まったとき、そして治療を続けていく中で、さまざまな不安や悩みを抱える方は少なくありません。

そんなときに、同じような経験をした人が気持ちに寄り添い、話を聴く支援が「ピアサポート」です。

ピアサポーターは、がんを経験した当事者やご家族としての体験をもち、所定の研修を受けた支援者です。治療の判断や医療的な助言を行うのではなく、「話を聴くこと」「気持ちを整理するお手伝いをする」を大切にしています。

がんに関するご相談では、診断を受けたばかりの不安、治療や副作用への心配、家族や周囲との関わり方など、医療者には少し話しにくい気持ちも安心してお話いただけます。

また、脱毛や外見の変化などに関するアピアランスケア支援や、治療を続けながら働くためのがんの治療と仕事の両立支援についても、経験者の立場から気持ちに寄り添いながらお話を伺います。必要に応じて、専門職や相談窓口につなぐことも可能です。

一人で抱え込まず、どうぞお気軽にご相談ください。

「同じ経験をした人がいる」ことが、少しでも安心につながれば幸いです。



▲ 当院のサポートスタッフ



投薬治療中・がん治療中の方向けに“医療用帽子”を無償で配布しています。

市民向け講座・教室



▲ 糖尿病市民公開講座
知って安心！糖尿病
～チームで支える糖尿病ケア～



▲ 腎臓病教室
運動をしよう！～持久力を鍛えよう～

新しい命のそばに

5階東病棟

公立西知多総合病院では令和6年1月から分娩を開始し、2年間で約60人の赤ちゃんが誕生しました。
今回は分娩を取り扱っている5階東病棟を紹介していきます。



「私たち5階東病棟のメンバーが女性のライフステージをサポートします。」

5階東病棟って どんなところ？

5階東病棟は産婦人科・乳腺外科を主とした女性混合病棟です。そのため、出産される方だけでなく、手術、化学療法、放射線療法を受ける方、内科的治療を受ける方など様々な患者様が入院しています。

また、5階東病棟は産婦人科外来と一元化しているため病棟スタッフが外来診療の介助をしています。そのため、患者さんが入院される時に「顔見知りのスタッフがいて安心できた」と言っただけのこともあります。

これからも安心して出産、治療していただけるよう患者様に寄り添っていきけるよう努めてまいります。

「なでしこ外来」ってなに？

なでしこ外来では妊娠中の保健指導、産後の育児相談、おっぱいマッサージなどを行っています。産後ケアとは違い、生後4ヶ月以降の方も対応しています。

あなたの悩みを解消するためのお手伝いをいたします。
なお、プライベートには十分配慮いたします。安心してご相談ください。



「産後ケア」ってなに？

分娩施設を退院後から生後4ヶ月を迎える日までの赤ちゃんとお母さんを対象に実施しています。助産師をはじめ、病棟スタッフがなれない育児に不安のあるお母さん、疲れてちょっと休息をとりたいお母さんに寄り添います。

宿泊・日帰りのどちらでも対応しています。

*基本的に産後ケアは個室で対応させていただきます。

ご利用をお考えの方は病院のホームページもご参照ください。

産後ケアでご利用いただく部屋をご紹介します。



地域との連携について

当院に通院中の妊婦さん、産婦さんで日常的にサポートが必要な方については地域の保健センター等連絡して情報を共有しています。

困ったときには一人で抱え込まず、私たちにご相談ください。



HPのご案内

なでしこ外来について 産後ケアについて



病院からのお知らせ



4月から床頭台の利用方法が変わります

令和8年4月1日より病室に設置している床頭台（テレビ・冷蔵庫）およびランドリーの利用方法がこれまでのテレビカード方式から日額方式（440円/日）に変更となります。

これに伴い、従来のテレビカードが使用できなくなります。ランドリーにつきましても、テレビカードから日額制カードまたは現金（硬貨のみ）での利用となります。

詳しいご利用方法については、1階カフェスペース内にある「CAサービス窓口」にてご確認ください。



▲床頭台

テレビカードをお持ちの方への案内

令和8年3月末頃より床頭台のカードを挿入する機械を順次入れ替えています。

テレビカードをお持ちの方は、1階会計前に設置してある精算機にて払い戻しをお願いいたします。



▲精算機

4月1日から文書料が改定されます

3 / 3 1 まで

4 / 1 から

種別	金額（円） / 1通あたり
・生命保険診断書 ・証明書	4,400円（税込）
・身体障害者診断書	3,960円（税込）
・当院様式 （診断書・証明書）	1,650円（税込）
・領収証明書	1,650円（税込）

種別	金額（円） / 1通あたり
・生命保険診断書 ・証明書 ・身体障害者診断書	5,500円（税込）
・難病公費申請診断書等	4,400円（税込）
・死亡診断書	3,300円（税込）
・当院様式 （診断書・証明書）	2,200円（税込）
・領収証明書	2,200円（税込）

※その他の文書料金については、申し込み時にお尋ねください

職業紹介

管理栄養士のお仕事



▲臨床栄養科
HP



病院で働く管理栄養士は、様々な患者さんを対象に、食と栄養の観点から病気の回復をサポートしています。以下に仕事の一例を紹介します。

■ 栄養食事指導

糖尿病や腎臓病など食事療法の必要な外来・入院患者さんに、医師の指示のもとで栄養指導を個別に実施しています。

食事療法は生活習慣を大きく変えなければならない場合も多く、患者さん一人ひとりに合わせた指導を行い、病状の改善に向けた食事療法を続けられるようサポートしています。

■ 入院患者さんへの食事提供

入院中の食事は毎日の楽しみでもあり、治療の一環としての役割も担っています。

特に生活習慣病(糖尿病、脂質異常症、高血圧など)や、消化管の手術後など食事療法が治療に欠かせない患者さんに対しては一人ひとりの病状に適した対応が必要になります。

そのため、100種類以上のメニューを用意し、一人ひとりのアレルギーや嗜好(食の好み)にも対応しています。食事の提供前には、提供する食事と同じものを食べて味や安全性の確認をする検食を行っています。



▲チルド庫内で冷却する様子

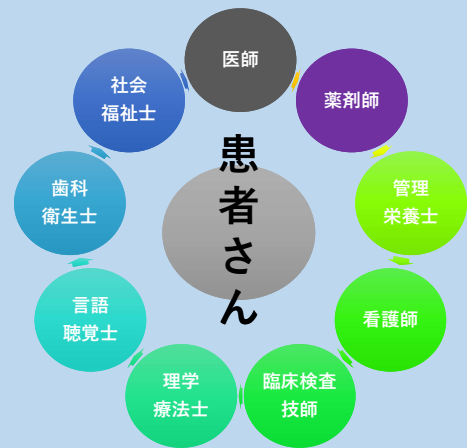
■ 栄養管理

入院時に栄養状態に問題が無いか確認を行います。患者さん一人ひとりに合わせた栄養管理計画を立て、食べやすい食事形態や量などを調整しています。栄養状態が悪い場合、病気によっては治療に時間がかかってしまうこともあるため、適切な管理が重要になります。

■ チーム医療

NST(栄養サポートチーム)では管理栄養士が中心となって、医師・看護師・薬剤師などの多職種のNSTスタッフと入院患者さんの栄養状態をサポートしています。特に、低栄養状態の患者さんに対して各専門職の視点で話し合いを行い、栄養状態改善に向けた提案を行っています。

また、各診療科のカンファレンスに参加し、医師をはじめとする多職種のメンバーで患者さんの治療をサポートしています。



■ やりがい

NSTなどで、食事を調整した患者さんの栄養状態が改善して、元気になった姿を見た時にやりがいを感じます。患者さんの喜んだ顔が、日々働く原動力になっています。



健康レシピ

桜の開花とともに、暖かく過ごしやすい季節になりました。
今回は春野菜を使ったレシピを紹介します。
旬の食材を取り入れて季節を感じましょう。



桜エビと春キャベツの パスタ



春キャベツは旬の野菜の1つでやわらかく甘味があるのが特徴です。冬キャベツに比べて栄養価が高く、**ビタミンC**は1.3倍、**βカロテン**は3倍多く含まれ、ビタミンCは免疫力向上や美肌効果、疲労回復に役立ちます。他にもビタミンU、カリウム、食物繊維など様々な栄養素を含みます。



鶏肉のポルケッタ風 マリネ添え



ポルケッタは伝統的なイタリア料理で豚肉を使用しますが、**鶏肉**で和風にアレンジしてみました。



桜エビと春キャベツのパスタ

作り方：

1. にんにくは皮をむき、みじん切り、春キャベツは食べやすい大きさに切る。アスパラガスは下の方を皮をむいて下茹でし3cmに切る。スゲッティを茹でる。
2. フライパンにオリーブオイル、Aを入れて加熱し、香りが出てきたら、赤唐辛子を取り出す。
キャベツ、アスパラガスを入れて炒める。
3. 2にスパゲッティのゆで汁大さじ1と茹でたスパゲッティを入れ、混ぜ合わせる。
塩、胡椒で味を調える。お皿に盛り付け、完成。

材料：1人分

スパゲッティ(1.7mm)	75g
春キャベツ	50g
アスパラガス	20g
桜エビ	大さじ1
A にんにく	1片
赤唐辛子	1本
オリーブオイル	小さじ2
塩、胡椒	少々

栄養価：1人あたり	
エネルギー	368kcal
たんぱく質	14.4g
脂質	9.7g
炭水化物	59.6g
塩分相当量	0.6g

鶏肉のポルケッタ風マリネ添え

作り方：

1. 鶏肉は厚さが均一になるよう横に開き、内側に格子状に切り込みを入れる。パプリカは種を除いて、細切り、ほうれん草、大葉はざく切り、にんにくは皮をむきみじん切りにする。スナップエンドウは筋をとり、半分に切る。Bをあわせる。
2. 切ったAをフードプロセッサーでペーストにする。鶏肉の上にペーストをのせる。外から鶏肉を巻いて筒状にし、たこ糸で固定する。お好みで粗挽き胡椒をふる。
3. スナップエンドウ、パプリカを耐熱皿に入れ電子レンジ600W1分加熱し、冷ます。Bと混ぜ合わせる。
4. フライパンに2を入れ中火で焼く。焼き目がついたら白ワインを入れ弱火で蒸し焼きにする。1.5cmに切り、皿に盛り付ける。3を添えて完成。

材料：3人分

鶏もも肉(約250g)	1枚
ほうれん草(サラダ用)	50g
大葉	8枚
A にんにく	3片
オリーブオイル	大さじ2/3
粗挽き胡椒	お好みで
白ワイン(または料理酒)	大さじ2
付け合わせ	
スナップエンドウ	6個
パプリカ(黄・赤)	各40g
B 酢	小さじ3
砂糖	小さじ2/3

栄養価：1人あたり	
エネルギー	165kcal
たんぱく質	18.8g
脂質	8.0g
炭水化物	5.8g
塩分相当量	0.3g

当院HP

看護局
Instagram

基本理念

「すべては患者さんのために」

基本方針

- 1 患者さんの生命と人権を尊重し、安心安全な医療を提供します。
- 2 地域の基幹病院として、救急医療と急性期医療の充実に努めます。
- 3 地域の医療機関や保健・福祉機関と連携し、地域住民の健康増進を図ります。
- 4 教育と研修により、医療技術の向上と人間性豊かな医療人の育成に努めます。
- 5 職員がやりがいを持ち、安心して働くことができる環境を整えます。
- 6 健全な病院経営に努めます。

